

「119番通報」は落ち着いて正確に!

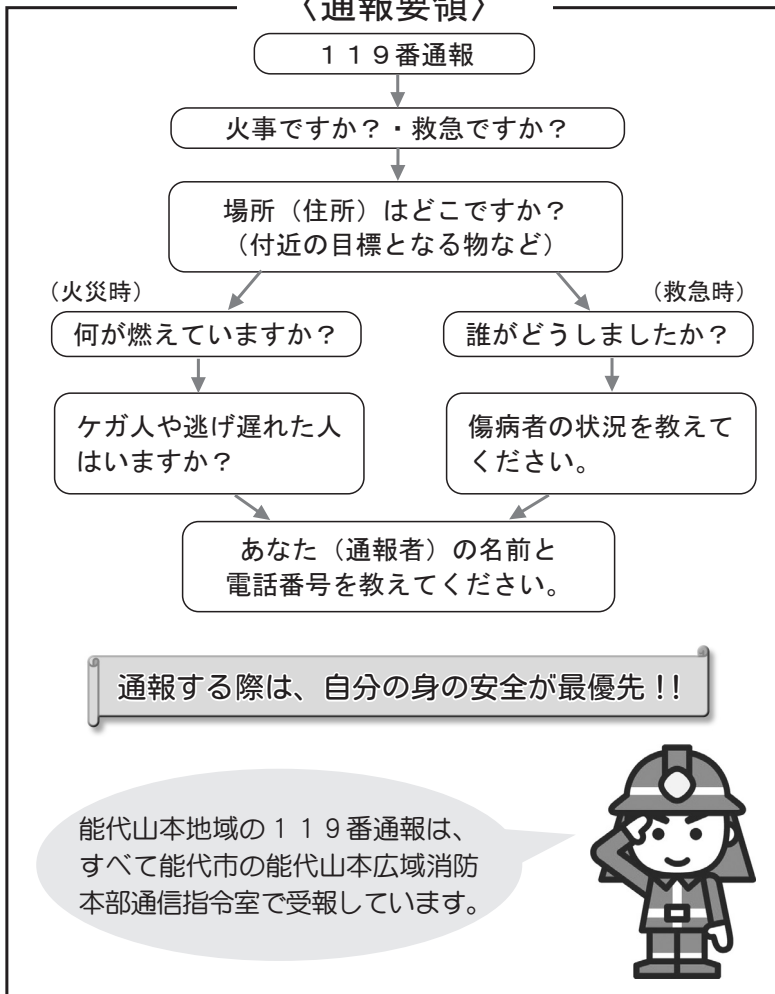


「119番の日」



総務省消防庁では、消防に対する正しい理解と認識をさらに深め、防災意識の高揚と地域ぐるみの防災体制の確立に資することを目的として、昭和62年より11月9日を「119番の日」としております。

〈通報要領〉



《正確な通報をするために》

通報時は気が動転して、正確な通報が出来なくなります。また、「早く来て下さい。」だけで切断了されたケースも多く、災害場所の特定まで時間がかかり、出動が遅くなるという事例も多くあります。119番通報は落ち着いて、正確に伝えることが大切です。

↳ 通報のポイント

- ◎ こちらの指示があるまでは、通話を切らないでください。
- ◎ 携帯電話からの通報は、位置情報を割り出せない場合があります。住所や目印となる建物等を詳しく伝えてください。
- ◎ 状況によっては、通報時に応急処置や避難誘導を指示する場合があります。
- ◎ 家庭では電話のそばに「住所・名前・目標物・電話番号」を記入したメモなどを準備しておくといいです。
- ◎ 職場や地域での避難訓練の際に、通報訓練を積極的に行ってください。

正確な通報が、消防隊・救急隊の迅速な活動へ繋がり、尊い命を救います。

有線を持たない固定電話からの119番について!!

平成27年2月から、携帯電話会社では携帯電話回線を利用した固定電話のサービスを開始しています。この電話から119番通報した場合、消防本部では携帯電話からの通報となります。利用者の方は、固定電話と認識して通報するため、通報の内容聴取がかみ合わない恐れがあります。このサービスを利用している方は、自宅から通報していることを伝えて、落ち着いて通報するようにしましょう。